

教科名	公民科
科目名	倫理
グレード	
単位数	2単位
対象学年	高校2年生

科目の概要と目標	本科目では、青年期の意義と課題、東西の源流思想、近現代西洋思想を学習をする。本科目は、他者とともに、人間としての在り方生き方についての理解を深め、先哲の考え方を通して自分自身のものごとに対する判断基準、すなわち人生観、世界観ないし価値観を形成あるいは再構成することを目標とする。
使用教科書	数研出版 『改訂版 倫理』 山川出版社 『現代社会 改訂版』
使用副教材	第一学習社 『テオリア 最新倫理資料集 新版二訂』 数研出版 『改訂版 4ステージ演習ノート 倫理』 (清水書院 『用語集 倫理 新訂第3版』)
評価の方法	1. 年4回の定期考査 2. レポートなどの提出物 3. 出席状況、学習態度
学習の方法	・教科書を精読し、思想家が何を問い、どのように思索したか、を読み取る。 ・演習ノートで問題演習を行い、学習事項を確認する。 ・資料集の原典資料にあたり、思想家の価値観や考え方について理解を深める。
生徒への一言	倫理のキーワードは「対話」です。テキストを読み込み、思想家と時代や国境を越えて対話するとともに、同じ空間にいる他者との対話を重視します。対話を通じて自分自身の価値観を捉えなおし、思考を深めていきましょう。

月	授 業 予 定
4月	0-0. ガイダンス【1時間】 1-1. 人間の定義、青年期の意義と課題【2時間】 1-2. 自我の発見と自己形成【2時間】
5月	1-3. パーソナリティの形成と生きがい【2時間】 2-1. 古代ギリシア思想ーソクラテスとプラトンー【4時間】
	5月下旬 前期中間考査
6月	2-1. 古代ギリシア思想ーアリストテレス、ストア派ー【2時間】 2-2. 古代ユダヤ教、原始キリスト教から宗教改革、イスラーム【4時間】
7月	2-3. 古代インド思想（バラモン教）、原始仏教【3時間】 2-4. 古代中国思想ー儒家の思想ー【3時間】
8・9月	2-4. 古代中国思想ー老荘思想ー【1時間】 3-1. ルネサンス（西洋の絵画と文学）、近代科学の誕生【3時間】
	9月下旬 前期期末考査
10月	3-2. ベーコンとデカルト、ホッブズ、ロック、ルソー【3時間】 3-3. カント、ヘーゲル【3時間】
11月	3-4. 功利主義、プラグマティズム、社会主義思想【4時間】
	11月下旬 後期中間考査
12月	4-1. 実存主義、現象学、精神分析、構造主義、ポスト構造主義【5時間】
1月	4-2. 分析哲学（ウィトゲンシュタイン）、ポパー、クーン【3時間】
2月	4-3. フランクフルト学派、レヴィナス、アレント【3時間】 4-4. 現代政治哲学（ロールズ、ノージック、セン、サンデル）【2時間】
	2月下旬 後期期末考査
3月	4-5. 現代社会の分析（フロム、ウェーバー、リースマン）【1時間】 4-6. 現代のヒューマニズム（ガンディー、キング牧師）【2時間】